

# 令和元年度 津乃峰小学校学校経営全体構想

## 学校教育目標

- (1) 津乃峰町に深い愛着と誇りを持ち、自主的・自立的・創造的能力に富んだ児童を育てる。
- (2) 基本的人権を尊重し、人間性豊かで心身ともに健康でたくましく生きぬく児童を育てる。

## 学校経営の基本方針

- (1) 個に応じた指導を行い、基礎基本の定着を図ると共に、生活で生かせる力の習得を目指す。
- (2) 一人一人が成長を実感できる機会を作り、自他を尊重し、共に励まし合う児童の育成を図る。
- (3) 家庭や地域との連携・協力体制を深め、安心・安全な学校を目指す。
- (4) 「チーム学校」としてお互いが得意とする力を結集し、学校全体の教育力の向上を目指す。

## 研究主題

聴き合い、学び合い、認め合う子どもの育成  
— 「主体的・対話的で深い」具体的な授業づくり —

### めざす 学校像

- 楽しい学校
- 美しい学校
- 生き生きとした学校



### めざす 子ども像

- 自分から学ぶ子
- 明るく助け合う子
- やりぬく子
- じょうぶな子



### めざす 教職員像

- 子どもを中心に据え、子どもと共に歩む教職員
- 研修に努め、創意工夫を絶やさぬ教職員
- 互いに補い合い協力し合う教職員

## 学校スローガン 「子どもの命を守り、無限の可能性を伸ばす津乃峰小学校」

### 本年度の重点事項

#### 生きて働く学力の定着

- 基本的生活習慣の定着及び家庭教育力の支援
  - ★ 自主学習の奨励
  - ★ 読書活動の推進
  - ★ 生活振り返りカードの活用
  - ★ 家庭学習の手引き等の活用
- 基礎・基本の定着
  - ★ 朝の活動「はげみタイム」の充実
  - ★ 聞き方・話し方「あいうえお」の活用
  - ★ チャレンジコーナーの充実
  - ★ 立腰教育の推進
  - ★ ノート指導の充実
  - ★ 国語辞典の活用
- 主体的な学びとなる授業改善
  - ★ 意欲の継続を図る場作り
  - ★ 体験活動・表現活動・探究学習の充実
  - ★ 話し合い活動の充実
  - ★ 思考ツールの活用
  - ★ ICT機器の活用
- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習環境の整備
  - ★ 環境の構造化・板書・発問の工夫
  - ★ 特性に応じた提示の工夫
  - ★ 合理的配慮の整備 (TT指導、通級指導教室、特別支援学級等での学び)

#### 心身共に豊かで協力し合う仲間作り

- いじめを許さない体制作り
  - ★ アンケート調査や会話による状況把握
  - ★ 保護者・地域と連携した早期発見・対応のための取組
  - ★ 関係諸機関との連携強化
- 仲間を大切にしている児童の育成
  - ★ 人権教育・道徳教育の推進 (自尊感情の育成、規律ある生活の定着)
  - ★ 特別支援教育の推進 (全教職員で取り組む支援体制づくり)
  - ★ 異年齢班 (ふれあい班) 活動の充実
  - ★ 学級経営の充実
  - ★ 全児童を全教職員で育てる体制づくり
- 矛盾に気づき問題を解決しようとする児童の育成
  - ★ 多様な教材を基にした様々な人権問題についての学びの充実
  - ★ 交流活動の充実 (外部講師招聘・識字学級への参加等)

#### 防災教育の推進

- 児童が主体的に行動する防災教育の推進
  - ★ 緊急地震速報システムを利用した避難訓練の実施
  - ★ 児童の発達段階を考慮した系統性のある年間計画の作成
  - ★ 防災・減災の知識や技術を地域に発信する活動
  - ★ チャレンジ防災クラブの児童による自主的な活動
- 家庭や地域と連携した防災教育の推進
  - ★ 保護者と連携した「引き渡し訓練」の実施
  - ★ バスを利用した避難所訓練の実施
  - ★ 避難所運営及び学校再開についての研修
- 地域を誇れる心を育てる
  - ★ 防災マップづくりと各避難所めぐりの実施
  - ★ 津津山への登山と地域再発見
  - ★ 地域の被災人材ネットワークの構築とサポート体制の強化



## 児童スローガン 「あいさつ学校日本一」「防災学校日本一」